【学校教育目標】自己実現に向かい心身ともに豊かで自ら学ぶ高木っ子の育成

高木小だより高木っ子 No１９

御船町立高木小学校
令和８年１月３０日（金）
文責：校長　中村　繁徳

Challenge
「少しずつ、すこしずつ、それが大きい」

陶芸教室

12月９日（火）、10日（水）の陶芸の作品制作の様子について前々号でお知らせしました。粘土の作品はしばらく乾燥させ、冬季休業中に素焼きをしました。

1月15日（木）と16日（金）には、ゲストティーチャーとして髙田一道様（一道窯）を再度お招きし、色付けのご指導をお願いしました。

久しぶりに自分の作品とご対面した子どもたちは、作品の変化に興味津々でした。素焼きされた自分の作品を手に取り、壊れないように慎重に作品をひっくり返したり、反対を向けたりしながら全体の出来具合をじっくりと見ていました。色付けの際は、作品に顔を近づけ、瞬きと呼吸をすることを忘れているかのように集中して、好みの色を丁寧に着色していました。私に作品を見せる子どもたちの表情は、笑顔に溢れ、作品のできに満足している様子がとてもすてきでした。

この後、釉薬をつけて、本焼きの工程です。個性あふれる世界に1つだけの作品の完成は間近です。ご家庭でも作品制作の途中経過を話題にしていただき、完成を楽しみに、今しばらくお待ちください。

１５０周年記念品

150周年記念品としていただきました図書が届きました。どれも子どもたちが絶対に喜ぶ、面白そうな本ばかりです。現在、職員室に保管し、登録等の事務的な作業を行っています。今後、図書室に150周年記念のコーナーを作り、子どもたちにたくさん読んでもらいたいと思っています。

150周年記念に際しては、たくさんのご寄付をいただきましたことにお礼を申し上げます。